



平成29年度 第5号 高岡市立中田小学校

学校だより

あしつき

平成29年10月26日発行  
発行責任者 森田英宏

10月22日に行いました学習発表会には、多くの方においでいただき、誠にありがとうございました。お陰をもちまして、実り多い一日となりました。

この日のために夏休み前からの準備、当日の運営、後片付けにお力を尽くしてくださいましたPTA役員の皆様、保護者の皆様本当にありがとうございました。



## 「食育の充実のために」

給食主任 永田 裕紀子

先日の学校保健委員会では、お忙しい時間帯にもかかわらず、多数の方に参加いただき、ありがとうございました。中田小学校の朝食調査の結果や日頃の学校給食の取組についてお知らせすることができ、保護者の方ともお話をする貴重な時間となりました。

学校では、毎月、給食だよりが児童に配布されます。給食に関するお知らせや学校の取組について書かれており、裏には、予定献立表がついています。子供たちはいつも給食を楽しみにしていて、「今日はどんな献立なのか」気にしています。毎日の献立ばかりを気にしがちですが、お知らせ内容も子供たちに伝えるべきだと感じるようになりました。朝食の大切さを呼び掛けるもの、ご家庭で取り組みやすい給食の献立紹介（ポテトスープ、）等、役に立つ情報がたくさん詰まっています。私自身も給食主任となって、給食のありがたさや給食の有り難さやすばらしさに感心する日々です。

富山県では、6月と11月を「食育推進月間」、11月中の1日を「学校給食富山の日」とし、地元農産物や県内産食材を積極的に使用した給食を実施しています。中田小学校では、給食委員会が「交流ランチ」を計画、実施しています。6月は、1年生と6年生、2年生と4年生、3年生と5年生のペア学年で、自己紹介をしたり好きな給食のメニューを話したりするなど、楽しい給食の時間を過ごしました。また、給食委員会の活動として箸の持ち方や使い方等、食事の正しいマナーを紹介しました。子供たちだけでなく、日頃お世話になっている担任以外の教職員も各学級に招待され、一緒に会食しました。「楽しかった」「お兄さん、お姉さんたちは、たくさん食べていた」「食器の置き方を教えてもらった」等、うれしい感想がたくさんありました。来月11月にも交流ランチを計画しています。他にも11月には、1年生の保護者を対象とした給食試食会、6年生を対象に給食時に高岡漆器のお盆を使うことを計画しています。地元の食材のよさや、郷土のすばらしさに触れる機会を増やすことで、児童だけでなく保護者の方にも給食や郷土のよさに触れる機会となればと思います。



< 6月の交流ランチの様子 >

学校では、「食への理解を深め、健康に生きるための望ましい食生活を実践する態度を育てる」ことを目標に食育に取り組んでいます。今後も食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身に付けることができるように、生きた教材としての学校給食をさらに活用していきたいと思ひます。